

製造・建築現場などで注目される長期間録画のトレンド

## 防犯・監視カメラ映像、 1年以上保存するには？



# はじめに

製造業・小売業においては健康被害・異物混入・不正製造などの事案が増えるなかで、品質管理に課題を持つ企業が増えています。

トラブル発生時の原因追及や製品の改修を迅速に行うためのトレーサビリティがより重視される昨今では、製造ラインに監視カメラを設置し、製品の保証期限まで長期間で映像を残すことが重要な要素のひとつです。

一方、従来のクラウド録画サービスのクラウド保存期間は1年が最長とされてきました。

そのため、長期間録画をするため、LTOテープやレコーダーを用いる企業がほとんどです。

そんな中、昨今ではある方法を用いることでクラウドに監視カメラの映像を1年以上、低コストで長期間録画する企業が増えているのをご存知でしょうか。

この資料では、クラウド監視カメラで1年以上の長期間録画を実現し、有事の際に迅速に対応できる環境を構築する方法を紹介します。

## CONTENTS

はじめに	P2
製造業の監視カメラ映像保管期間の理想は？	P3
監視カメラの映像を1年以上記録する方法	P4
時代に合った最も最適な監視カメラの保管方法とは？	P5
企業が抱えるクラウド監視カメラにおける問題とは？	P6
1年以上映像を保管する方法	P7
ArgosViewとは？	P8
Wasabiとは？	P9
映像の長期保管で品質管理能力を向上させるならArgosView × Wasabi	P10

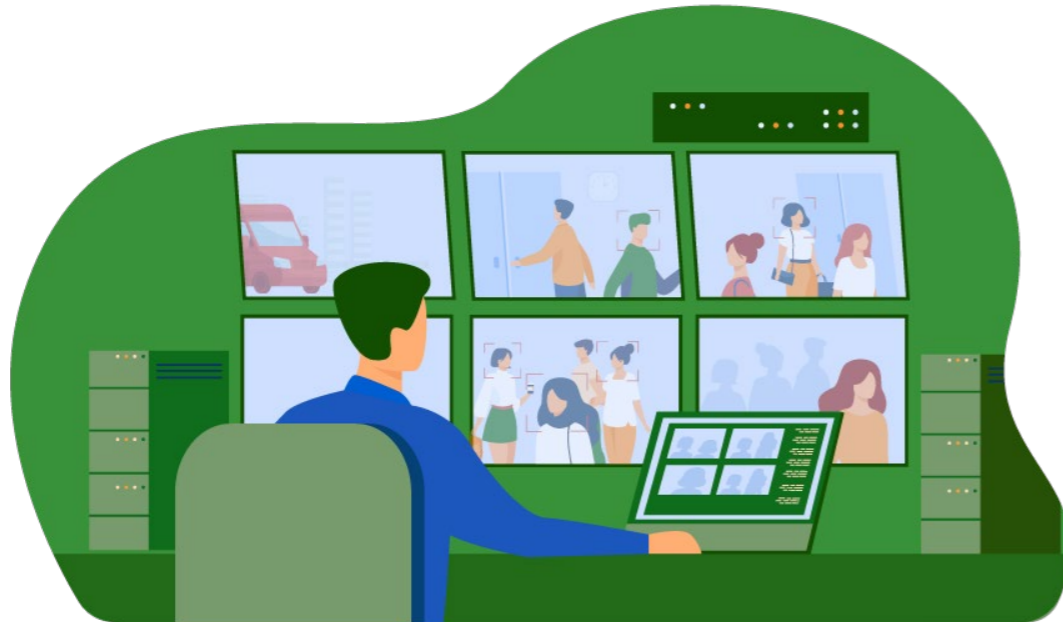
# 製造業の監視カメラ映像保管期間の理想は？

特に、製造業や小売業における監視カメラの映像保管期間は「1年以上」が標準になりつつあります。

その理由は、昨今多発している健康被害・異物混入・不正製造などが増加しているためです。

企業は、従来よりもより高い品質管理能力が求められており、消費者や販売店に対して安全性を示すために、長期間録画を早急に導入する必要性が高まっています。

## 監視カメラの映像保管期間は「1年以上」が標準



## 理由



- ・健康被害
- ・異物混入
- ・不正製造などの増加

## 対策



長期間の監視カメラ映像を確認できる環境を構築することで、**原因追及や迅速な対応に繋げる**

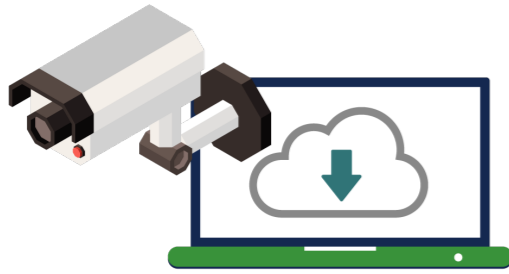
監視カメラの映像を1年以上保管する方法とは？

# 監視カメラの映像を1年以上記録する方法

企業が監視カメラの映像を1年以上記録するには、以下の方法があります。しかし、それぞれデメリットがあるため注意が必要です。

## 監視カメラの映像を1年以上記録する方法

### レコーダーを用意する



カメラの映像をローカルデバイスに保存する仕組み

#### メリット

- ・データがローカルに保存されるためアクセスが速い

#### デメリット

- ・大容量のデータ保管には不向きであり、データの故障・盗難リスクがある
- ・他拠点の映像を遠隔で確認できない
- ・何台もレコーダーを準備する必要があり設置スペースを取られる

### LTOを使用する



磁気テープを活用した記録方法

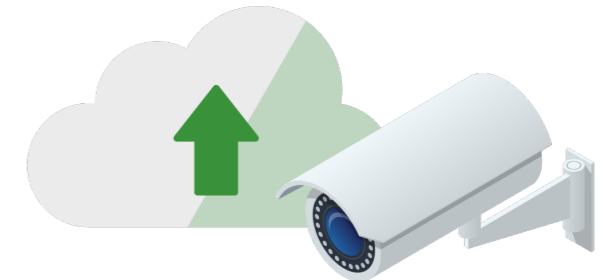
#### メリット

- ・大容量のデータ保存に適している
- ・長期間の保管に適している
- ・省スペースで済む、コスト減

#### デメリット

- ・他拠点の映像を遠隔で確認できない

### 従来のクラウド監視カメラを使用する



インターネット経由で映像の保管を行なう

#### メリット

- ・小規模からの利用もしやすい

#### デメリット

- ・1年以上の保管ができず、レコーダーやLTOと併用する必要がある

では、どの手法が監視カメラの映像保管に適しているのか？

# 時代に合った最も最適な監視カメラの保管方法とは？

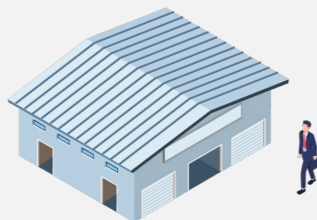
前頁で紹介した3つの監視カメラの映像保管方法の中でも昨今主流になっているのが、クラウド監視カメラです。

近年、業界標準は「各拠点管理」から「統合管理」へ移りつつあります。監視カメラの映像は、一般的に何かトラブルが起きた際に確認するものであり、日常的にチェックするものではありません。しかし、だからこそ有事の際に迅速にチェックできる体制が必要であり、その点ではクラウド監視カメラが最も適していると言えます。

## 健康被害・異物混入・不正製造が発生！



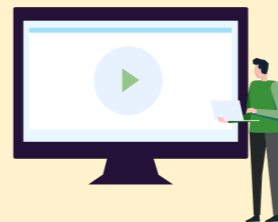
### レコーダー・LTOの場合



オフラインで保管しているため、映像確認の際は保管場所まで出向くか、リストアする必要がある。

これでは対応が遅れてしまう...

### クラウド監視カメラの場合



監視カメラを管理するシステムにアクセスできる環境さえあれば他拠点の映像も確認できるため、迅速な対応に繋がる。

風評被害をはじめ二次被害を防ぐことにも繋がる

ネットの炎上対策も相まって近年ではクラウド監視カメラが主流となっている

# 企業が抱えるクラウド監視カメラにおける問題とは？

製品に関するトラブルが発生した際の対応を迅速に行なうために調達～製造～流通～販売の工程を追跡可能な状態にするにはクラウド監視カメラの導入が主流であり、最もおすすめの手法ですが、従来のクラウド監視カメラには以下のような問題があります。

## クラウド監視カメラの問題



01

### 既存システムでは1年間以上の映像保管が難しい

従来のクラウド監視カメラの保管期間は最長でも1年



02

### クラウド監視カメラの映像を1年以上残すには別途コストがかかる

保存期間を超過した映像はダウンロードし、別途コストを掛けて自社保管する必要がある



03

### セキュリティに不安がある

クラウド製品であるため、セキュリティに関する不安は拭えない

従来のクラウド監視カメラの問題を解決する方法とは？

# 1年以上映像を保管する方法

従来のクラウド監視カメラの問題を解決し、1年以上の長期間映像を保管できている企業は、一極集中の遠隔監視を得意とするArgosViewと容量課金でデータリストア（復元）時のデータ転送費が発生せず低価格なWasabiを組み合わせ活用しています。

## 長期間映像を保管する方法

ArgosView



ネットワークカメラの可能性を広げる国産VMSであり、単なる録画環境にとどまらず「映像を軸にシステム間を繋ぐHub」として機能する映像プラットフォーム

Wasabi



他のクラウドストレージに引けを取らない性能・データ耐久性を圧倒的低価格で提供する注目のクラウドストレージ

高い品質管理能力の実現



圧倒的低価格＋高度なセキュリティを実現するクラウドストレージ

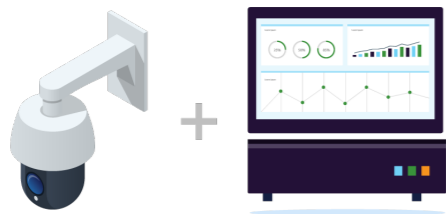
ArgosView×Wasabiが、従来のクラウド監視カメラの問題を解決する

# ArgosViewとは？

ArgosViewとは、IPカメラを録画・配信・管理するLinuxOSを採用した映像監視ソフトウェアです。マルチベンダカメラやセンサ/システム接続などの特長を有しており、あらゆるブラウザから手軽に動画を視聴することができます。また、国内の9割のカメラに対応しているため、既設のカメラを利用した映像設計が可能です。

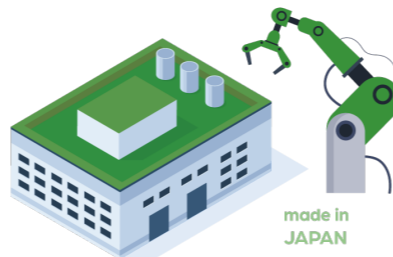
## ArgosViewの特徴

### マルチベンダカメラ



国内、海外の多数のネットワークカメラに対応（ONVIFにも対応）

### 国産自社開発

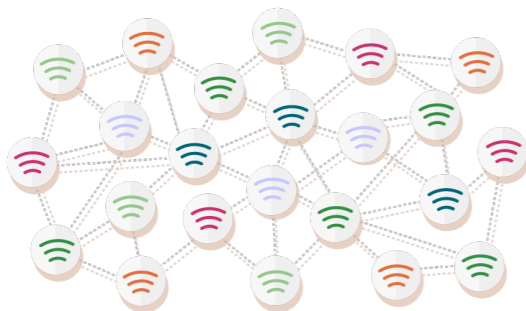


自社開発の国産ソフトウェアであり、要望に応じてカスタマイズが可能

### センサ/システム接続



火災報知機や侵入センサなどの接点情報を集約して、映像と連動させることが可能



### 大規模対応

最大40,000台のネットワークカメラ、9,999の接点情報を集約して録画、監視することが可能



### マルチデバイス

PCはもちろんスマートフォンやタブレットなどマルチデバイスに対応。外出先でのスマートフォンによる映像確認（JPEG）やデジタルサイネージでの一斉配信も可能

# Wasabiとは？

Wasabiとはストレージの容量ひっ迫とコスト削減を同時に解決するクラウドストレージです。Wasabiは圧倒的に低価格な点が最大の特徴であり、転送料金が無料のため予算を立てやすいというメリットもあり、ハイパフォーマンスかつ強固なセキュリティを構築していることから、グローバル各社約80,000社に導入されています。(2024年4月現在)

## Wasabiの特徴



### 圧倒的低価格

5TBで月額6,670円～。他のクラウドストレージと比較し約80%安価であり、データ転送料も無料



### ハイパフォーマンス

Wasabi独自のテクノロジーで高速ファイルシステムを実現



### 強固なセキュリティ

AmazonS3Standardと同じ99.999999999%のオブジェクト耐久性。オブジェクトロック機能で簡単にランサムウェア対策を実現



### AWS S3互換

Amazon S3互換APIを完全サポート。これまでS3で使用しているアプリケーションの変更が不要

# 映像の長期保管で品質管理能力を向上させるならArgosView × Wasabi

昨今では、健康被害・異物混入・不正製造などの事案が増えており企業の品質管理能力が問われています。  
レコーダーやLTO、従来のクラウド監視カメラでは、これからの時代における品質管理には不十分です。  
時代に対応した映像保管環境を実現し、品質管理能力を向上をさせたい方は、ArgosView × Wasabiをご検討ください。

ArgosView × Wasabi についてより詳しく知りたい方は  
パナソニック デジタルにお問い合わせください

お問い合わせはこちら



ご連絡先

パナソニック デジタル 株式会社

大阪本社 TEL：06-6906-2801 住所：〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町2番40号

東京本社 TEL：03-5148-5634 住所：〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号

**Panasonic**